

# 開校時から生徒増 狭い教室改善は緊急の課題でした... 野洲養護学校の増築が予算化されました



校長と懇談する西川県議ら＝7日

## 西川ひとし県議先頭に 現地調査、議会で質問 保護者らの署名運動と力をあわせて

定員170人で開校した野洲養護学校。たった3年で1.5倍の254人にもなり、狭い学校の施設改善が急務になっていきましたが、新年度の県予算で、10教室増の増築予算2億円余が計上され、喜ばれています。

開校時からの父母のみなさんの運動が県政を大きく動かしました。西川仁県議や野洲市議団は現地調査をもとに県議会・市議会で一貫して改善を求めてきました。西川県議ら市議団は7日、同校を訪れ懇談しました。

県の新年度予算概要によると、教室10室を含む増築で2億1410万円。また県内養護学校に4台のスクールバスも新たに配置する予算が組まれています。これは保護者らの強い運動を背景に、県議会で請願が「全会一致」で採択されるなど、運動が大きく広がった結果です。

野洲養護学校が開校したのは、3年前の4月です。八日市養護の大規模化を解消するはずだったのに、定員170人の予定が開校時191人を出発。そして現在は254



2008年開校時、学校を訪ねて事情をお聞きしました

人。今年4月からは298人と急増、狭い教室など施設改善は急務となっていました。

日本共産党の西川県議や野洲市議団らは、開校直後に同校を訪問（2008年6月5日）。実態調査をもとに、県教育委員会と交渉（2008年7月8日）、さらに県議会

や市議会では再三この問題を取り上げ、改善を求めてきました。

7日、経過報告に訪れた西川県議らに、松橋校長は「学校としても県に強く働きかけてきた。保護者の熱心な取り組みが後押しとなった。そして何よりも県議会で、全会一致で請願が採択されたのが嬉しかった」と語られました。同時に、「増築は非常にありがたいが、将来的には湖南地域にも一校新設することや学区の再編も含めて、特別支援学校のあり方を見直す必要がある。職員配置もせめて県平均以上の増員が必要」との要望も出されました。

### 3月定例会市議会は28日から

3月定例会市議会は、2月28日から開催されます。市政へのご意見・ご要望をお寄せください。市民のみなさんからの請願は18日が締め切りです。下記の議員にお問い合わせください。

やす民報

日本共産党野洲市委員会  
2010年2月13日 213

暮らしのご相談を  
お寄せください

小菅六雄  
野並享子  
太田健一

比江668-3  
北野1-7-10  
近江富士2-11-25

(電話・FAX)589-4971  
(電話・FAX)587-0985  
(電話・FAX)588-3169

市議団ホームページ  
<http://www.yasusigi.net/>